

## 第1条 家族の信頼

送っていますか？  
「大好きだよ」の  
メッセージ



愛されていると感じることで、心が安定します。

## 第1条 家族の信頼 送っていますか？「大好きだよ」のメッセージ

新年度、進学・進級、春の喜びで、

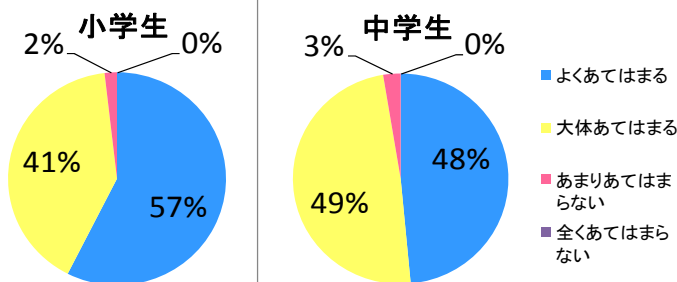
すべてのものが輝く季節！

でも、新しい環境、新しい仲間の中に入っていき子どもの心は、  
友だちできるかな…楽しい1日を過ごせるかな…  
そんな不安でいっぱいです。

子どもたちが胸に抱える不安を消すのは、家族の愛情と信頼で支えられた心の安定感・安心感です。

実際、「親子の愛情・絆を感じている子どもは、心が安心・安定し、物事をのびのびと考え、自信を持って行動できるようになり、自立した人間になる」という報告があります。

また、叱るときにも、手を握っていると、指先のぬくもりが**不要な対立を回避**してくれるのだそうです。昨年6月に実施した「家庭教育10か条」に関するアンケートでは、第1条についての取組状況は次のとおりで、小・中ともに、なんと**98%**のご家庭で家族の信頼・愛情を伝え合っているということでした。具体的には、次のようなご意見が多く見られました。



「子供が生まれた日から、ずっと『大好きだよ』と言っています」  
「一日に一回は、(家に帰ってきたら、まず)ギュッと抱きしめています」  
「日頃から『あなたのことが大好き』だと伝えていきます。愛されていると思うと、自分を大切にすし、他の人にも親切にできると思うからです」

子どもが小さい頃は、スキンシップも気軽にできるのでしょうが、小学校も高学年になると、しだいに親子に照れくささが出てくるのか、ことば掛けや登校するときのハイタッチ、後ろ姿が見えなくなるまでの見送り、手紙や交換日記などに移っていくようです。

子どもの世界が大きく変化する新入学・新学期は、とても大切なチャンスです。

我が家らしい方法を工夫されて、子どもたちが、新しい環境の中で生き生きと“自分らしさ”を發揮できるように、子どもの心に愛情と信頼のエネルギーをいっぱい満たして、毎日元気に送り出してあげてください。朝、子どもがなかなか起きない、出がけに元気がないなど、様子が気になったら、長与町役場健康保険課・福祉課(Tel883-1111)、各校配置の相談員に相談してください。